

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジ



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウエスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2011 August 24

■ 2011～2012年度方針

「学び、楽しみ、育てようロータリー」

NO.7

例会報告

●第1911回例会 平成23年8月24日(水)曇

●8月は会員増強及び拡大月間

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 100 (93) 名中 出席73名

出席率78.49% 修正出席率90.32%
(8月3日分)

●ビジター紹介

滝 勝夫君(江南RC) 外5名

●ニコボックス

「40周年目おめでとうございます。本年もよろしく
お願いします。」

名古屋東ロータリークラブ 清水恭一会長

水野茂生会長エレクト 佐治 勝幹事

「おじゃまします。今後共、ご指導をよろしくお願
い致します。」

名古屋名東ロータリークラブ 湯浅勝治会長

和田富夫幹事

「名古屋東クラブ、名古屋名東クラブ会長・幹事の
ご来訪を心より歓迎致します。」

天野清美会長、端山佳誠幹事

「本日は記念事業の目玉である、歴代会長卓話の第
1回目です。長谷川先生、安井信之さんよろしく
お願いします。」 天野清美会長

「当クラブ創立40周年の記念卓話をさせていただきます。」
長谷川通雄君

「40周年事業の一環として歴代会長の卓話が本日
より10回に亘り行われます。よろしくお願
いします。」 プログラム委員長 安井信之君

「第一回40周年記念卓話 長谷川さん、安井信之
さんよろしくお願いいいたします。」 端山佳誠君

「18日長男がドームで無事始球式を務めました。
ストレートのワンバウンドでしたがOKでした。」

山田和弘君

本日のニコボックス	8件	38,000円
累 計	57件	496,000円

端山幹事報告

▽当クラブ行事予定

・8月31日(水) 例会終了後、理事会

天野清美会長挨拶

さて今月は「新世代のための月間」にあたります。

そこで今日は当和合ロータリークラブのメンバー
である 加藤重和さんが取り組まれている「カンボ
ジアプロジェクト」を少し御紹介したいと思います。

“カンボジアに小学校を建設し、若き優秀なリーダ
ーを輩出して同国の発展に寄与する事”を目的とし、
その第一段階としてカンボジアの農村地帯に600人
以上の現地の子供達が学べる教育の場をつくる事と
し、カンボジア政府より提供されたコンポンチャム
州サンカップ村にあるサンカップ小学校敷地内に鉄
筋コンクリートの新校舎を建設され、今年の3月
21日には現地にて開校式が行われたそうです。

又、来年から10年計画で校舎の増設、図書館、
職員室、運動場、体育館など子供達の教育に必要な
諸施設を建設していかれる予定です。

加藤さんのお考えではハード面の提供だけでなく
この学校には「日本語教育カリキュラム」を組み込
み子供達の憧れである日本をより一層身近なものに
すると共に、両国の親善を深め、ここから優秀なリー
ダーを輩出する事によってカンボジアの発展に貢献
する。

更に同地区内に中学校を隣設し、引き続き高度な
教育を受けられる場を提供する。将来は現地で学ん
だ子供達の中から数名を毎年日本へ招き、日本独自
の文化も伝えて行きたい。

尚、この壮大なプロジェクトは純粋な気持ちで恵
まれない子供達に夢と希望を与える事にあると言っ
ておられます。

ロータリアンとして素晴らしい取り組みをされて
いる加藤さんに敬意を表すると共に、ロータリーク
ラブとして何か連携し出来る事はないか皆様方から
是非お知恵を拝借したいと思います。

創立40周年を迎えて



長谷川 通 雄
名古屋和合ロータリークラブ
創立40周年の年度を迎え喜びに耐えられません。30名のチャーターメンバーで発足した当クラブが100名を擁するまでに発展しました。会員も若い方々が増え、ここ数年大きく進化しました。思いかえせば相羽初代会長の熱意と指導力により発展してきた30年、その後の10年は新しい息吹と若い世代の行動力により運営されており一抹の危惧を覚えることもありますがこれが歴史であり世代交代であると思っています。

石の上にも3年と言いますが私もロータリー歴40年になり当クラブチャーターメンバーは中条さんと私のみになりました。R.C.が何というものかも知らず時の地区幹事水野民也さんに勧められ王山会館でのR.C.創立準備会に参画したのが1972(昭和47)年2月、相羽銜一さんや会館支配人加藤良博さん(チャーターメンバー)にお会いしたことが印象に残っています。新クラブ設立への熱意は親クラブ(名古屋東R.C.)として、佐藤ガバナー、尾関特別代表そして名古屋東R.C.より移籍された相羽初代会長は格別でした。それだけにガバナーをはじめとして親しくなりました。1972年3月15日の創立総会より5月5日のチャーターナイトにわたる間は特訓につぐ特訓によりR.C.精神を体得したと思います。特に強調されたのは出席率100%達成維持でありこれが我がクラブの伝統として長く続きました。

私は1980年～1981年度の会長をつとめ会員数は70名で互いの理解と親睦はゆきとどいていたと思います。歴代の会長幹事はそれぞれユニークで地区大会の担当、子クラブ設立等と活動し楽しい例会が続けられました。唯、例会場に恵まれず昭和の年代は王山会館、中日パレス及び国際ホテルと変わり現在の名古屋キャッスルホテルに落ついたのは平成元年7月からであり爾来23年に及んでいます。ここ10年位前より会員の更新代謝、社会情勢の変化、経済の停滞下降期となりクラブの流れも変革期に入りました。若い会員の増加、これが世代交代であり新しい息吹と思います。前年度の加治佐会長は会員100名の復活をなしとげられ今年度の天野会長は例会出席率の向上を強調されています。是非100%の出席率回復を果たしていただきたいと思ひます。

戦後66年、当クラブで大正生まれは私一人、旧制の学校制度で卒業したのは木本さん石原さん及び私のみと思ひます。教育勅語の精神のもと往年の教育の在り方にノスタルジーを覚えるのは私のみでしょうか。「…父母に孝に兄弟に友に、夫婦相和し朋友相信じ…」の名言は不朽のものと思ひます。今尚残る占領政策の残痕を抱え、アジア大陸極東に位置し

広大な海域に囲まれた島国日本の国防保全と共に教育の在り方を一考する時であります。更には言葉を大切に短い言葉にも愛と責任をもたねばなりません。

我がクラブは30才代～80才代と幅広い会員構成となり会の運営は多難なものを覚えます。R.C.の和合強調は互いの人格を尊重することにあると思ひます。創立以来40年にわたり例会歌唱のピアノ伴奏をされて来た西尾さん(長年の労苦を謝す)に代りクラブ有志による伴奏になりました。生の伴奏は有意義であり我がクラブのパワーを覚えます。私の人生の終着駅も近づきました。従来、私は「初心忘るべからず」「一期一会」をモットーとしてまいりました。次なる創立50周年に向って当クラブの発展と会員の健勝とを祈り記念の辞とします。

40周年記念



安 井 信 之

一. 継がれたい当クラブの気風
新しい時代、新しいものに挑戦する気風を
即ち、

(一) 他人に頼ることなく、自ら考え、判断、実行する

(二) その結果については自ら責任を負う

(三) 他の人を思いやる優しさを伴う強い心を持つこと

二. 多種、多様のロータリアンから学び、自己研鑽を

(一) クラブ、地区の委員、役員を務める

(二) 自らの実行、成果を自分の目で確認

例会	月日	今後の予定
第1912回	8.31	40周年卓話 安井隆豊2003～04年度会長 國分孝雄2006～07年度会長
第1913回	9.7	熊田農林(株)社長 熊田永治氏 「1960年代の在韓米軍兵士」
第1914回	9.14	欒 斌氏 「中国文化大革命の頃」
第1915回	9.21	40周年卓話 川村敏夫1989～90年度会長 上村晋也1990～91年度会長
第1916回	9.28	大口弘和ガバナー補佐訪問日
第1917回	10.5	松前憲典ガバナー公式訪問日 〔名古屋守山RCと合同例会 ホスト名古屋和合RC ウェスティンナゴヤキャッスル 12:30～13:30〕

○このウィクリーは再生紙を使用しております。